

## ユネスコ「世界の記憶」我が国からの新規登録案件について

本年5月10日（水）～24日（水）にパリ（フランス）で開催された第216回ユネスコ執行委員会において、我が国からの推薦案件である「智証大師円珍関係文書典籍—日本・中国の文化交流史—」（申請者：宗教法人園城寺、独立行政法人国立文化財機構東京国立博物館）が、新たに登録されることが決定した。

### 登録物件概要

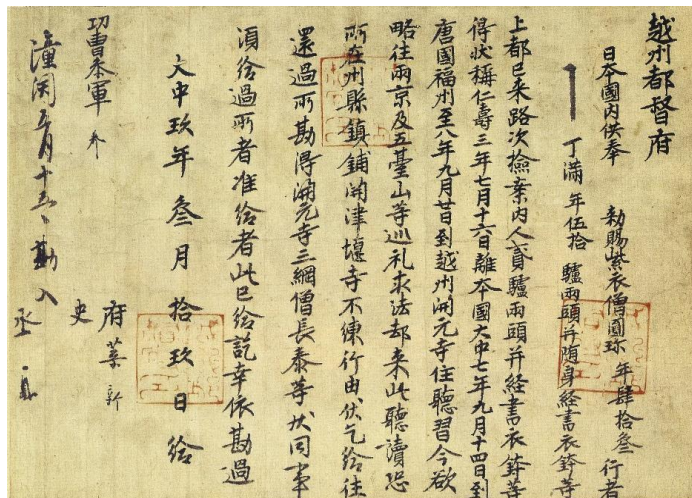
ちしょうだいしえんちんかんけいもんじょてんせき

#### ＜智証大師円珍関係文書典籍—日本・中国の文化交流史—＞

申請者：宗教法人園城寺、独立行政法人国立文化財機構東京国立博物館

#### 概要：

中国・唐に渡り、日本に密教の教えをもたらした智証大師・円珍に関連する史料群であり、日本と中国の文化交流の歴史や、当時の唐の法制度・交通制度を知ることができるほか、円珍が唐から持ち帰った唐代の通行許可書の原本が含まれるなど、非常に貴重な史料。全て国宝。



円珍が越州から長安に向かう時に発給された過所(通行許可書)